

編集後記

地域経営学会学会誌『地域経営学研究』の今後の編集方針

2014年11月に青森県大鰐町にて、わが国最初の「地域経営学会」の創設発起人会が開催され、同時に「第1回地域経営学会研究会」が開催されて以来5年が経過した。地域経営学会の創設以来、学会誌『地域経営学研究』の発行を念願していたが、新しい学問領域である「地域経営学」の学術的理論構築と現実の地域創生の実態調査等に予想以上に時間を要して発行が遅れてしまった。

創刊号では、地域経営学の定義と体系、地域経営学の諸領域、地域経営学の特性等を予定していたが、取り纏めが遅れているので2020年第2巻第1号で取り上げることにする。2019年第1巻第1号では会員から既に受理している投稿原稿を中心に発行することにした。今回の投稿原稿に査読希望があり、テーマにより学会員の査読委員に査読をお願いした。査読済論文は貴重な研究論文であるので、今後は、学会誌掲載による公表のみでなく、地域経営学会研究会での査読済論文の報告を義務付けることにしたいと考えている。

新たな学問領域である地域経営学の研究領域は広範囲で、研究対象である地域社会は多様であるために、今年度より地域経営の研究課題別に「地域経営研究プロジェクト」を発足させることにしている。

今後の地域経営学会誌である『地域経営学研究』の編集方針としては、①地域経営学・地域経営研究の統一論題に関する研究報告、②地域経営学・地域経営研究プロジェクトの研究報告、③学会員の地域経営学・地域経営の個別研究報告、④地域経営学・地域経営の研究と実践の推進のための原稿、⑤持続可能な地域創生の事例研究等を中心に編集することにする。学会員、非学会員の率直なご意見をお願いします。

地域経営学会誌編集委員長 藤永 弘